

MAXZEN

家庭用

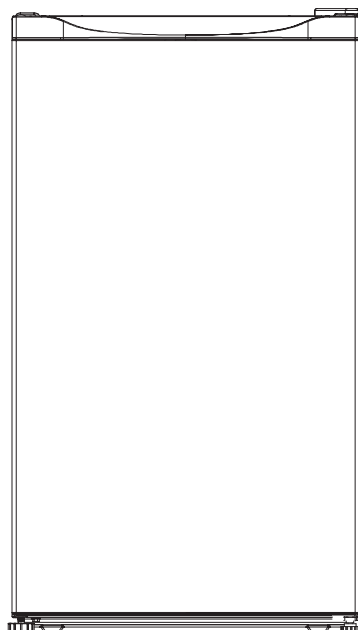
冷凍庫

JF063ML01

取扱説明書(保証書付)

この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

準備	7
操作パネルの使い方	9
部品の取り外しかた・取り付けかた・	
お手入れ	10
移動・運搬するときは	11

こんなときには

故障かな?と思ったら	12
仕様	14
アフターサービス	15
保証書	16

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



● 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。

● 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。

● 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

● お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

● ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



● 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



● 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。
電源コードは、必ずのばして使用してください。

● 移動時に電源コードを引っ張らない
火災の原因になります。

● 電源コードを傷つけない

● 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない

● 設置時に冷凍庫を電源プラグに押し付けない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、はさみ込むなどしないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、使用を中止しマクスゼンテクニカルセンターへお問い合わせください。

安全に設置する



● 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、ドアの開閉などで転倒し、けがや火災の原因になります。

● 地震に備えて、転倒防止処置をする
転倒すると、けがや火災の原因になります。

● 風通しが良いところに、すき間を空けて設置する
せまい場所に設置すると、過熱の原因になるだけでなく、冷媒がもれ出したときは、滞留して発火・爆発の原因になります。



● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

・異常な音やにおいがする

・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる

・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする

・運転中時々電源が切れる

・触れるとビリビリ電気を感じる

→使用を中止し、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターへお問い合わせください。



アースを
必ず接続

● アースを取り付ける

アースを取り付けることをおすすめします。アースを取り付けないと、故障したり漏電したときに、感電のおそれがあります。

次のような場所で使用する場合は、法令でアース工事（D種接地工事）が義務付けられています。

- 湿気の多い場所
土間・コンクリート床・貯蔵室など
- 水気のある場所
洗い場など水を扱うところ
水滴が飛び散るところ
地下室など結露しやすいところ

※ アース線は別売です。付属していません。



● 水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する

水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。（ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。）

詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



● アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない

爆発・火災の原因になります。



● 冷却回路（配管）を傷つけない

● 霜取りのとき、錐やナイフなど鋭利なものを使用しない

冷媒がもれると発火・爆発の原因になります。



● 屋外で使用しない

故障して、ショートや火災の原因になります。



水ぬれ禁止

● 風呂場など極端に湿度が高く、水がかかる可能性の高い場所では絶対に使用しない

● 本体を水につけたり、水をかけたりしない

● 上に水を入れた容器を置かない

火災・感電の原因になります。



● 脱臭機などの電気製品を入れない

感電や引火、爆発の原因になります。

● 可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない

接着剤・ベンジン・工業用アルコール・ライターのボンベなど、揮発性・引火性のあるものは入れないでください。引火・爆発のおそれがあります。

冷凍庫の冷媒がもれたら 調理器具のガスがもれたら



● 冷凍庫やコンセントに触れずに、窓を開けて換気する

引火して、発火・爆発の原因になります。



● 子どもや、補助の必要な人に一人で使わせない

必ず、本製品の安全な使いかたを理解している保護者・介助者の補助のもとで使用してください。



● 可燃性のスプレーを近くで使用しない

引火・爆発の原因になります。



廃棄時は



● 廃棄などで保管するときは、必ずドアバックンを外す

幼児の閉じ込め事故の原因になります。

● 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。→ 詳細はP5をご確認ください

放置すると、冷媒もれによる発火・爆発の原因になります。



分解禁止

● 分解・修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。



● 上に乗ったり、重いものを載せたり、ドアにぶら下がったりしない

転倒してけがの原因になります。

安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- 庫内の食品・容器（特に金属製の容器）にぬれた手で触れない
ぬれた手で触れるとくっついて、凍傷の原因になります。くっついてしまったときは、水をかけてはがすが、流水で洗い流してください。
凍傷になったと思われるときは、医師の診断を受けてください。



- 勢いよくドアを開閉しない
転倒したり、指をはさんだりして、けがの原因になります。また、保存物が破損したり、落下したり、飛散したりするおそれがあります。
- 他の人がさわっているときは、ドアの開け閉めをしない
- ドアの支点部分に触れない
指などをはさんでけがをするおそれがあります。



- 異臭がしたり、変質した食品は食べない
腐敗のおそれがあり、健康を害する原因になります。



- 熱いものは入れない
熱いものは、必ず冷めてから入れてください。周囲の食品に温度影響を与えることがあります。

移動・運搬・設置するときは



- 2人以上で、前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部をしっかりと持つ
前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部以外を持ち、手がすべるとけがの原因になります。
- 傷つきやすい床や、柔らかい床（クッションフロアなど）の上では、保護用の板を敷く
床が傷ついたり凹んだりするおそれがあります。
- 庫内の食品はすべて取り出す
落下して、破損・飛散・けがの原因になります。



- 横倒しに置かない
コンプレッサーや冷却回路が破損し、冷媒がもれると火災の原因になります。

お手入れのときは



接触禁止

- 底面に手や足を入れない
鉄板の端面でけがをするおそれがあります。



- 医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務用・特殊用途に使用しない
保存品の劣化の原因になります。家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。



- 庫内にびん類を入れない
中身が凍結により膨張してびんが割れ、けがの原因になります。
- 庫内に炭酸飲料を入れない
破裂するおそれがあります。

使用上の注意

- ドア内側に小さな穴がありますが、不良ではありません。
断熱材の発泡時に空気を抜くために使用した穴です。
(数か所あります。)
- 使い始めは、ドアを開けると構造材のにおいがすることがありますが、使用するにともない消えますので、そのまま使用してください。

停電のときは

- 庫内の温度を保つため、ドアの開閉・新たな食品の保存を控えてください。
 - 停電時間が5分未満の場合、過電流を防ぐため電源が再開されてもコンプレッサーはすぐ稼働しません。
 - 停電後に庫内温度が - 10℃ より高くなっていた場合、表示パネルが点滅します。10秒お待ちいただくか、任意のボタンを押していただくことで改善します。
- ※停電後に電源が再開すると、停電前の設定から開始されます。

- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜き、2 ～ 3日ドアを開放して庫内を乾燥させてください。
かびやにおいを防止するためです。
- 一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

転居のときは

- 故障の原因になりますので、横積みはしないでください。
- この冷凍庫は50 / 60Hz共用ですので、周波数の切り換えは必要ありません。

冷凍庫を廃棄するとき

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様が使用済みの冷凍庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



- 廃棄処分するときは、ドアバックンを外す
- 幼児が遊ぶ場所に放置しない
幼児が閉じこめられる危険があります。

この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子どもを含む）が単独で機器を用いることを意図しておりません

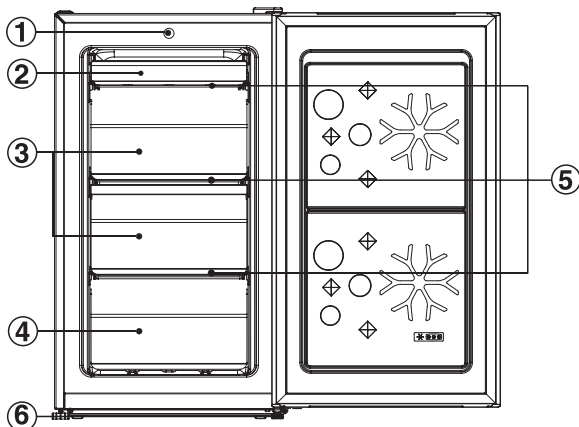
子どもがこの機器で遊ぶことがないように、注意してください

各部の名称

■ 本体

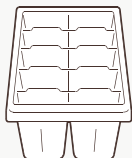


●ものを置くときは、ドアの上端にかからないようにしてください。
落下事故のおそれがあります。



- ①温度調節ダイヤル
- ②冷凍室棚
- ③冷凍ケース:大
- ④冷凍ケース:小
- ⑤仕切り棚
- ⑥調整脚

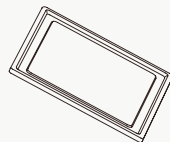
同梱品



製氷皿



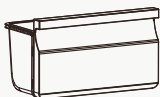
霜取り用ヘラ



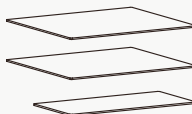
冷凍室棚



冷凍ケース:大×2



冷凍ケース:小



仕切り棚



取扱説明書(保証書付き)

準備

- 設置する前に電源プラグを差し込まないでください。

■ 設置場所について



- 移動の際は、ドアやドアヒンジを持って運ばないでください。
- 床が、フローリング、じゅうたん、畳、塩化ビニル製の床材のときは、熱などの変形防止のため、下に丈夫な板を敷いてください。

以下のような場所に置いてください。

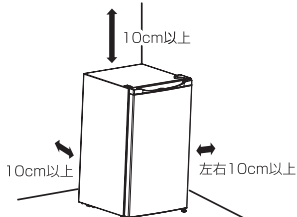
水平で丈夫な床の上

- ・ 不安定な場所への設置は、振動や騒音の原因になります。
- ・ 熱による変形や変色の防止のため、じゅうたん・たたみ・塩化ビニル樹脂の床には保護用の板を敷いてください。

直射日光や暖房機器の熱の当たらないところ

風通しの良いところ

- ・ 冷却能力の低下を防ぐため、風通しを良くして放熱してください。
- ・ 空気の流れが悪いと放熱が妨げられて故障や冷却不良の原因となります。
- ・ 周囲から図の距離を空けてください。



- ・ 右側は、ドアが必要十分に開くようにスペースをとってください。

ラジオやテレビから離れたところ

- ・ ラジオやテレビにノイズが入ることがあります。

電源プラグが挿入しやすいところ

- ・ 電源プラグのほこりは定期的に取りってください。

湿気の少ないところ

腐食性ガスの発生しないところ

- ・ 配管が劣化・破損すると、冷媒漏れの原因になります。



不安定な場所に置かないでください。
機器が落ちたり倒れたりしてけがをする恐れがあります。

禁止



高温になる場所に置いたり、そのような場所で使わないでください。変形・変色や火災の原因となります。

禁止



火気の近くに置かないでください。

禁止



油煙や湿気の当たるところ、湿気やほこりの多い

禁止



油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、

禁止



水がかかるような場所に置かないでください。

禁止



絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。

禁止



屋外で使用しないでください。

禁止



屋内での使用を前提に製造されておりますので屋外では使用しないでください。

■ 設置

1

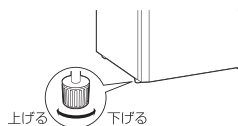
電源コードをはさみ込まないように本体を設置する

※ 電源プラグはまだ接続しないでください。

2

固定する

- ・ 調節脚（前側2か所）を回して、がたつかないように固定してください。

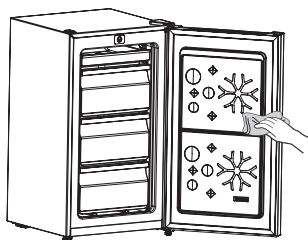


3

庫内の梱包材を外し、トレイなどの部品がしっかり収まっていることを確認する

4

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよく絞って、庫内をよく拭く



つづく →

準備 つづき

5

電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。

■感電事故防止のため、本体背面のアース線をコンセントのアース端子に取り付けます。

- ①アース線先端の被服を矢印の方向へ引っ張り、芯線をむき出しにします。

芯線を傷つけないようにお気をつけください。

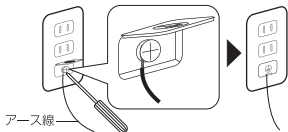


- ②コンセントのアース端子に取り付けます。

アースを取り付けずに使用すると、故障や漏電、感電の原因となります。設置場所を移動する際にも、必ずアースの取り付けを行ってください。

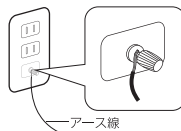
カバー付きタイプ

- ①カバーを開けます。
- ②ドライバーでネジをゆるめて芯線を巻き付けます。
- ③ドライバーでネジをしめてカバーを閉じます。



つまみタイプ

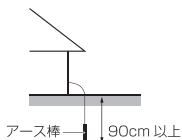
- ①つまみをゆるめて芯線を巻き付けます。
- ②つまみをしめます。



■アース付きのコンセントが無い場合や湿気の多い場所に設置する場合は
お買い上げの販売店または電気工事店へ、アース工事 (D種設置工事: 有料) をご依頼ください。

■次の場所へは絶対にアースを接続しないでください。

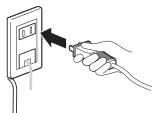
- ・ガス管—爆発や引火の可能性があります。
- ・水道管—プラスチックの部分があるため、アースの効果がありません。
- ・避雷針や電話のアース線—落雷の時に大電流が流れる為大変危険です。



6

電源プラグをコンセントに差し込む

※冷蔵庫はコンプレッサーが動作するとき、定格の数倍の電流が流れることがあります。電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。



●電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まないでください。

コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

7

庫内が冷えたことを確認してから食品を入れる

- ・庫内を冷やすために、約3～6時間何も入れない状態で運転してください。

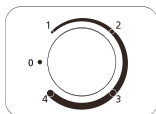
※庫内が冷えるまでは、できるだけドアを開閉しないでください。

温度調節ダイヤルの使い方

温度調節



電源プラグを抜いて再び差し込むときは6分以上、あいだをおいてください。



1. 冷凍庫をコンセントに差し込み、温度調節のダイヤルをコインを使って「2」の位置までまわしてください。

2. 30分後冷凍庫が冷えていることを確認してください。

※お使いの環境によって冷えるまでの時間に差があります。

●温度調節ダイヤルについて

庫内の食品の量やお好みで庫内の温度を調節してください。

周辺温度により庫内温度が変動いたします。

0 電源オフ

1 食品量が少ないときや周囲温度の低いとき

2 通常時

3 食品量が多いときや夏期など周囲温度の高いとき

4 すばやく冷やしたいとき

※ドアを開閉しすぎると庫内が冷えにくくなりますのでご注意ください。”

食品の入れかた

食品は必ず冷凍ケース/冷凍室棚に収納する

- ・庫内壁面や冷却回路（配管）に直接触れないようにしてください。また、しっかりと閉めてください。庫内壁面や冷却回路（配管）に直接当たると凍りつき、はがれなくなるおそれがあります。
- ・におい移りや乾燥を防ぎます。
- ・塩分の多い食品や酸味の強い食品は、さびや故障の原因になります。

ドアの開閉は手際よくする

- ・ドアを長い間開けたままにすると、庫内の冷えが悪くなったり、庫内壁面に霜がつく原因になります。

冷凍ケース/冷凍室棚は奥まで入れる

- ・トレーが奥まで入っていないと、ドアが半開きになったり、破損したりするおそれがあります。
- ・ドアに霜がつく原因になります。

常温の食品を一度に多く入れない

- ・常温の食品や温かい食品を一度に多く入れると、庫内温度が上がります。少量ずつ入れるか、他の冷蔵庫の冷凍室などで冷やしてから入れてください。

びん類は入れない

- ・中身が凍って割れやけがのおそれがあります。

炭酸飲料は入れない

- ・中身が吹き出し、庫内が汚れることがあります。

その他

- ・寒冷剤を入れるときは、袋を破らないように注意する。

中身がもれるとさびることがあります。

部品の取り外しかた・取り付けかた・お手入れ



注意

- お手入れは、電源コードを抜いて行ってください。
- 水洗いはしないでください。

- 一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。
コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因になります。6分以上待ってから差し込んでください。

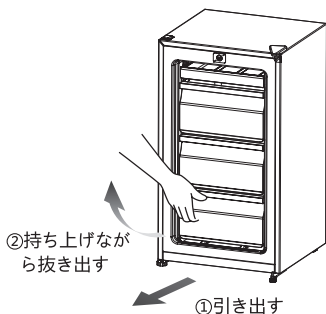
- 酸性・アルカリ性の強い洗剤・薬品、漂白剤、金属たわし、ナイロンたわし、研磨材入りのスポンジなどは使用しないでください。
- こびり付いた汚れなどを落とすときに、刃物やかたいものなどを使用しないでください。
- 庫内の汚れは、放置するとこびり付いて取れにくくなります。汚れたらすぐにお手入れしてください。
- ドアパッキンは汚れると傷みやすいので、こまめにお手入れしてください。

冷凍ケースの取り外し・取り付け

ドアをいっぱいまで開け、冷凍ケースを取り外します。

●外し方

止まるまで引き出し、さらに手前を持ち上げながら引き出して外します。

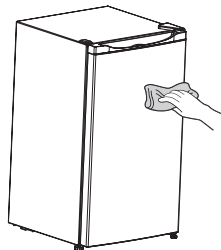


- ・取り付けるときは、外したときと逆の手順で取り付けてください。

外側

よく絞ったふきんで拭く

- ・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。



冷凍ケース

よく絞ったふきんで拭くか、取り外して水洗いする

- ・洗った後、よく乾かしてから取り付けてください。



移動・運搬するときは

霜取りについて

庫内に3～5mmほどの霜がついたら霜取りをしてください

霜がついたまま放置すると冷却力が低下し効率の良い運転ができなくなります。

- ①庫内から食品を取り出します。
※取り出した食品は他の冷蔵庫の冷凍庫等に移してください。
- ②電源プラグを抜いてドアを開けたままにします。
- ③溶けた氷や水を「霜取りヘラ」または布で取り除いてください。
- ④霜取り作業が完了したら電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ⑤温度調節ダイヤルを元の位置に戻してください。
- ⑥庫内を十分に冷やしてから食品を元の位置に戻してください。

霜取りの際は

付属の霜取りヘラ以外(尖ったものや金属製のヘラ等)は使用しないでください。

※付属の霜取りヘラは霜がやわらかくなってからお使いください。

庫内表面や冷却器が傷つき、故障や冷えなくなる等の原因となります。

(この場合の故障による修理はできかねますのでご注意ください。)

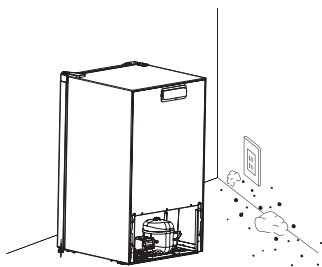
背面・壁・床



- 背面の機械部分には触れないでください。運転中・停止直後は高温のためやけどのおそれがあります。

ほこりなどの汚れを取り除く

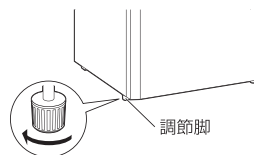
- ・年に1度は冷凍庫を動かして、ほこりなどを取り除いてください。



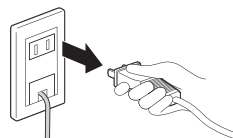
- 故障の原因になるので、横積みはしないでください。
- この冷凍庫の電源は50 / 60Hz共用です。周波数の切り替えは必要ありません。

1 庫内の食品などを全て取り出す

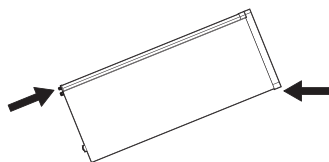
2 調節脚を回して浮かせ、転倒防止ベルトを外す



3 電源プラグを抜き、アース線を取り外す



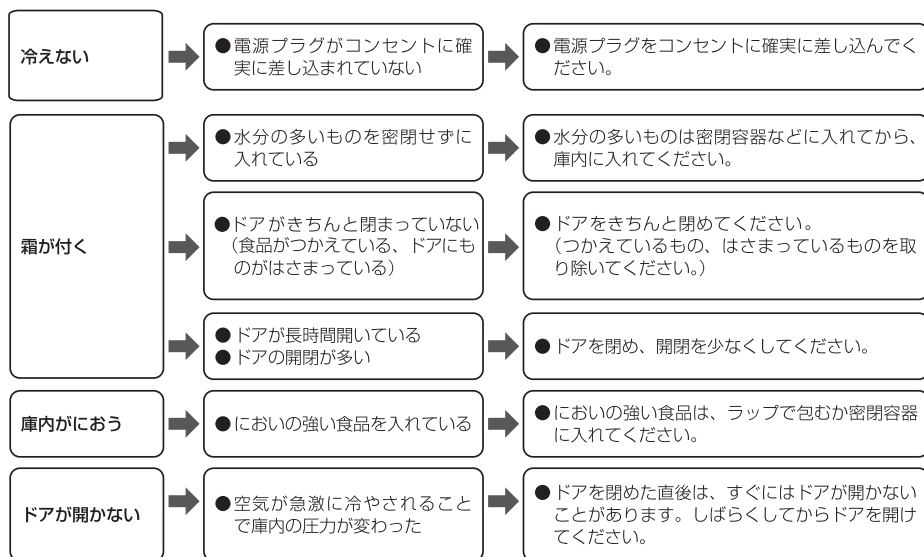
4 2人以上で、前面下部の調節脚と、背面上部の転倒防止ベルト取り付け部を持って、運ぶ



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
音がうるさい	●コンプレッサーの音がする	●本製品はコンプレッサーを運転したり停止したりして温度を調節しています。コンプレッサーが動き出すときは少し音が大きくなります。
振動する	●不安定な場所に設置してある	●水平で安定した場所に設置してください。
	●冷凍庫が壁などに触れている	●壁などから離して設置してください。(→P7)
	●冷凍庫の周囲に落ちたものが接触している	●接触しているものを取り除いてください。
冷えが悪い 食品が溶け かかっている	●常温または温かい食品を一度に大量に入れた	●食品は少しずつ入れてください。 ●他の冷蔵庫の冷凍室などで冷やしてから入れてください。
	●直射日光が当たっている ●暖房器具のそばで使用している	●直射日光や暖房器具の熱の当たらないところに設置してください。
	●冷凍庫周囲の風通しが悪い	●冷凍庫の周囲に十分なすき間を空けて設置してください。(→P7)
	●ドアがきちんと閉まっていない (食品がつかえている、ドアにものがはさまっている)	●ドアをきちんと閉めてください。 (つかえているもの、はさまっているものを取り除いてください。)
	●ドアが長時間開いている ●ドアの開閉が多い	●ドアを閉め、開閉を少なくしてください。



これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシュー やポコポコという音がする	●製品を冷やすための液（冷媒）が機械部分を通る音です。
本体の外側に露が付く	●梅雨どきなど湿気が多いとき、露が付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴が付くのと一緒です。 露は布でふき取ってください。
本体の側面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時や夏場は、特に熱く感じる場合があります。
「バキッ」「ポコッ」という音がする	●プラスチック容器などが収縮する音です。

それでも解決できないときは

まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店
もしくはマクゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。



警告 ●自分で分解・修理・改造
しないでください。

仕様

品 番	JF063ML01GM/JF063ML01WH
品 名	冷凍庫
電 源	AC 100V～ 50/60Hz
使 用 環 境	周囲温度:5～32℃、周囲湿度:約20～80%(結露なし)
冷 却 方 式	直冷式
電 源 コード長	約1.8m
ア ー ス 線	約2.0m
冷凍庫の記号	フォースター ※***
冷 媒	ノンフロン R600a
運 転 音	28dB
定格消費電力	33W
年間消費電力量	151kWh
定 格 内 容 積	64L
外 形 寸 法	W470×D509×H845 mm
質 量	25kg
付 属 品	取扱説明書(保証書)、霜取りヘラ、製氷皿
製 造 国	中国

※製品仕様及びデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

※保冷温度、使用周囲温度範囲は目安です。

※年間消費電力量は、日本工業規格 JIS C 9801(2015 年版)に定められた測定と計算方法によって得られた数値を記載しています。

※冷凍庫の性能は、日本工業規格 JIS C 9607(2015 年版)に定められた方法で試験した時の冷凍庫内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

アフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL : 0570-099455 mail : mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00
月曜～金曜日（祝日を除く）
※夏季、年末年始を除く

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り
当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基
準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に
従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修
理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望に
よって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成され
ています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

愛情点検 長年ご使用の上開き冷凍庫の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 煙が出る
- 異常なニオイや音が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本体の変形や破損がある
- その他の異常、故障がある

こんなときは

ご使用を中止
してください。

電源を切り、電源ブラ
グを抜いて、販売店へ
ご相談ください。

保証書

- 保証期間はご購入日より1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書

製品名	前開き冷凍庫		ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください 保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください
製品型番	JF063ML01GM/JF063ML01WH		
お買い上げ日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に		
接続している機器			
お名前			販売店
ご住所			
電話番号			

保証規定

- 1.修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ご購入後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・保証書の提示がない場合。
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークション、フリマサイト、中古販売にて購入された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

memo

memo

MAXZEN

マクスゼン株式会社

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間9:00-17:00(土・日・祝日・夏季・年末年始を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright ©MAXZEN,Inc All Rights Reserved.

Made in China